

# エコアクション21

## 環境経営レポート



〔 西熊山の山桜 〕



環境省

エコアクション21

【認証番号0010150】

対象期間 : 2023年 6月 ~ 2024年 5月

発行日 : 2024年9月30日

**有限会社 西野建設**

〒781-4401 高知県香美市物部大栃1396

# 目 次

	ページ
1. 組織の概要	1
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	2
3. 環境経営方針	3
4. 環境管理実施体制	4
5. 環境経営への取組の全体概要	5
6. 環境経営目標	6～7
7. 環境経営計画	8
8. 環境経営目標の実績	9～10
環境経営目標の過去実績グラフ	11～14
9. 環境経営計画の取組結果とその評価	15
具体的な取組状況	16～20
10. 次年度の取組内容	
(1) 環境経営目標	21～22
(2) 環境経営計画	23
11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、 訴訟等の有無	24
12. 代表者による全体評価と見直しの結果	25
13. その他の活動	26

**【発行日】** 2024年 9月 30日

**【発行責任者】**

環境管理責任者 西野 精晃

## 1. 組織の概要

【事業所名】 有限会社 西野建設

【代表者名】 代表取締役 西野 桂

【所在地】 本社事務所 〒781-4401 高知県香美市物部町大栃1396  
倉庫・資材置場  
〒781-4401 高知県香美市物部町大栃1212-1  
倉庫・資材置場  
〒781-4525 高知県香美市物部町柳瀬字ママナロ502番地

### 【環境管理責任者・連絡担当者氏名及び連絡先】

環境管理責任者 西野 精晃  
連絡担当者 西野 桂  
連絡先 TEL : 0887-58-2077  
FAX : 0887-58-4577  
E-mail : [nishino4577@shirt.ocn.ne.jp](mailto:nishino4577@shirt.ocn.ne.jp)

### 【事業内容】

土木建設業

建設業許可番号 高知県知事 許可（特-4） 第400号

許可年月日 2022年4月27日 （令和4年4月27日）

建設業の種類 土木工事 とび・土工工事 管工事  
水道施設工事 舗装工事 解体工事

### 【事業規模】

設立年月日 1962年7月30日 （昭和37年7月30日）

資本金 2,050万円

活動規模	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	(百万円)	323	279	274
従業員数	(人)	16	15	15
事務所床面積	(㎡)	135	135	135
倉庫床面積	(㎡)	206	206	206
資機材置場面積	(㎡)	1,215	1,215	1,215

従業員数は、2024年5月31日現在

会計年度 6月 ～ 5月

## 2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象事業所】	本社・倉庫・資材置場（大栃）、倉庫・資材置場（柳瀬）
【事業活動】	土木工事、とび・土工工事、管工事、舗装工事、水道施設工事、解体工事
【レポートの対象期間】	2023年6月～2024年5月
【環境レポート発行日】	2024年9月30日
【作成責任者】	西野 精晃
【次回環境レポート発行予定】	2025年9月

### 対象となる持続可能な開発目標（SDGs）範囲

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs No.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を	○	高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに	○	環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も	○	高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	○	低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう	○	高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう		下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさも守ろう	○	緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に	○	寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう	○	寄付、環境教育

### 3. 環境経営方針

#### 【 環境経営理念 】

有限会社西野建設は、「地域住民の生活手段を守り、自然環境を守り育てる」という経営理念のもと、奥物部の豊かな森林と物部川源流域において、土木工事業における環境及び生物多様性への影響を考慮し、継続的な環境負荷の低減に努め緑と清流を守るため、地域の環境保全活動を自主的、積極的に行う環境経営を推進します。

#### 【 基本方針 】

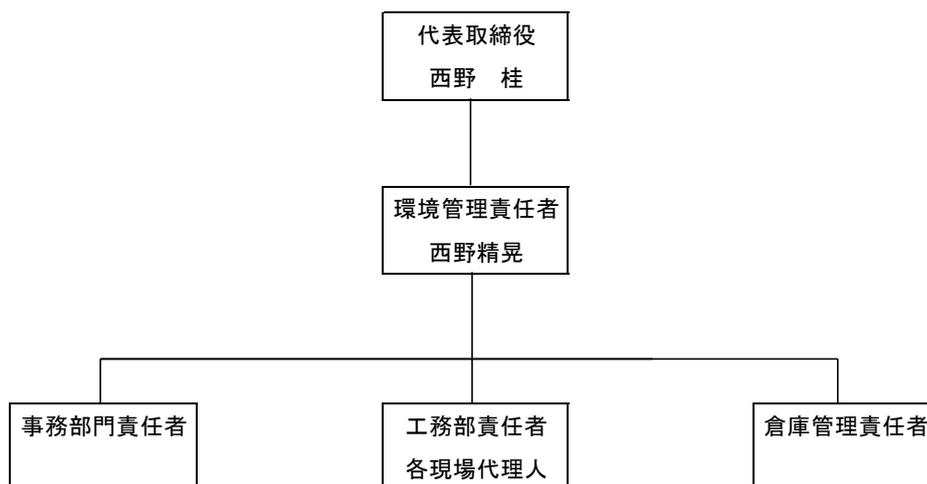
事業活動に伴う環境負荷の低減を図るために以下の活動を推進します。

- 1) 環境関連法規、条例等を遵守します。
- 2) 重機、車両等の燃料使用量の削減に努め、二酸化炭素排出量の削減を行います。
- 3) 事務所内での節電、節水により省資源化に努めます。
- 4) 現場、事務所での廃棄物の削減及びリサイクルに努めます。
- 5) 事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。
- 6) 環境に配慮した資材の使用を促進し、景観や環境に配慮した施工を推進します。
- 7) 自然環境保全のため、生物多様性を配慮します。
- 8) 環境方針を広く従業員に周知徹底し、地域の環境保全活動やボランティア活動に積極的に取り組みます。
- 9) 環境活動への取り組みについては、環境活動レポートとして外部にも公表します。

改定日 2024 年 6 月 1 日  
改定日 2020 年 6 月 1 日  
(制定日 2013 年 10 月 1 日)  
有限会社 西野建設

代表取締役 西野 桂

## 4. 環境管理実施体制



環境管理システム 役割・責任・権限表

	役割 ・ 責任 ・ 権限
代 表 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営に関する統括責任</li> <li>・ 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備</li> <li>・ 環境管理責任者の任命</li> <li>・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知</li> <li>・ 環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制を承認</li> <li>・ 代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>・ 環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・ 環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制原案を作成</li> <li>・ 環境活動計画の実績集計</li> <li>・ 環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・ 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・ 環境関連法規等の取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・ 環境関連法規等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・ 環境経営レポートの作成、公開</li> </ul>
事務部責任者 工務部責任者 倉庫管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自部門における環境経営システムの実施</li> <li>・ 自部門における環境目標、環境活動計画の実施と報告</li> <li>・ 自部門における問題点の把握・改善・予防措置の実施</li> <li>・ 環境関連法規等の遵守状況の確認</li> </ul>
全 従 業 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 5. 環境経営活動への取組の全体概要

当社は、「2017年版エコアクション2.1建設業者向けガイドライン」をもとに、環境負荷の自己チェックを行い、環境目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

### <全体概況>

#### 【重機、工所用車両の更新】

- バックホウ0.25㎡を令和6年5月に更新しました。  
(超低騒音型、4次排出ガス基準適合)
- 社用車(通勤車)1台を入替しました。



#### 【電気使用量の削減】

- 事務所内の照明を全てLED化(2020年)、コンセントの分離化により電気使用量の削減しています。
- 事務所内のエアコン1台を更新しました。



#### 【環境負荷の少ない工事】

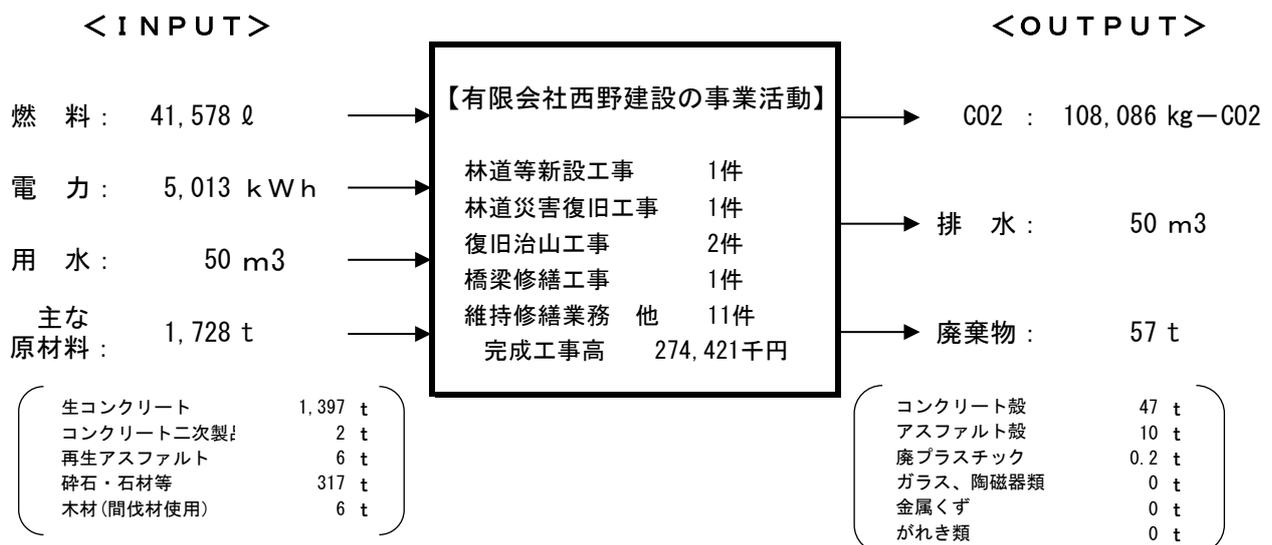
- 全工事において、環境負荷の少ない資材、低騒音、排ガス対策型重機を使用し環境負荷低減に努めました。
- 林業専用道新設工事において、木製路面排水溝を設置しました。**木製路面排水溝(シスイエース)**は、間伐材を利用し専用のゴム板を木材で挟み、ボルトで固定したもので、道路に埋設するだけで止水と排水が容易にでき、路面を保護します。大きな排水効果が得られ施工が容易、維持修繕費を軽減し、安価で耐久性があり、集中豪雨時に効果を発揮します。



#### 【環境美化活動】

- 本年度は、ロードボランティア活動(10回)を行い、高知県下一斉美化活動や森林ボランティアにも参加しています。

### <有限会社西野建設の物質フロー> (2023年度)



## 6. 環境経営目標

### ① 単年度目標 (2023年度)

項目	総量・原単位	単位	基準年 2018年度 2018.6-2019.5	2023年度 目標 2023.6-2024.5
<b>売上高</b>		<b>百万円</b>	<b>197</b>	<b>230</b>
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,183	5,600
	原単位	(ℓ/百万円)	31	24
軽油使用量	総量	(ℓ)	44,523	43,000
	原単位	(ℓ/百万円)	226	187
灯油使用量	総量	(ℓ)	438	330
	原単位	(ℓ/百万円)	2	1
電力使用量	総量	(kWh)	4,785	4,550
	原単位	(kWh/百万円)	24	20
CO <sub>2</sub> 排出量	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	134,818	132,500
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	684	576
CO <sub>2</sub> 排出量 カーボンオフセット後	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	121,818	122,500
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	618	533
水使用量	総量	(m <sup>3</sup> )	39	36
	原単位	(m <sup>3</sup> /百万円)	0	0
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	207	175
	原単位	(kg/百万円)	1	1
産業廃棄物排出量	総量	(t)	160	175
	原単位	(t/百万円)	1	1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99	100
グリーン購入	総量	(%)	65	80
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(25件/25件)100	100
環境美化活動	総量	(回)	11	11

※1. 電力のCO<sub>2</sub> 発生量については、電力事業者のCO<sub>2</sub>排出係数

(2021年12月21日公表)の四国電力の調整後排出係数0.574(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を使用した。

※2. グリーン購入量は、本社にて購入する製品金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

※3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

※4. 売上高の目標額は、過去9年間(エコアクション21への取組期間)の平均額を設定した。

② 中長期目標 (2024年度 ~ 2026年度)

項目	総量・原単位	単位	2018年度 実績(基準年) 2018.6-2019.5	2024年度 目標 2024.6-2025.5	2025年度 目標 2025.6-2026.5	2026年度 目標 2026.6-2027.5
売上高		百万円	197	230	230	230
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,183	5,400	5,200	5,000
	原単位	(ℓ/百万円)	31	23	23	22
軽油使用量	総量	(ℓ)	44,523	42,500	42,000	41,500
	原単位	(ℓ/百万円)	226	185	183	180
灯油使用量	総量	(ℓ)	438	300	270	240
	原単位	(ℓ/百万円)	2	1	1	1
電力使用量	総量	(kWh)	4,785	4,500	4,450	4,400
	原単位	(kWh/百万円)	24	20	19	19
CO <sub>2</sub> 排出量	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	134,818	132,000	131,500	131,000
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	684	574	572	570
CO <sub>2</sub> 排出量 カーボンオフセット後	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	121,818	122,000	121,500	121,000
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	618	530	528	526
水使用量	総量	(m <sup>3</sup> )	39	36	36	36
	原単位	(m <sup>3</sup> /百万円)	0	0	0	0
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	207	170	165	160
	原単位	(kg/百万円)	1	1	1	1
産業廃棄物排出量	総量	(t)	160	170	165	160
	原単位	(t/百万円)	1	1	1	1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99	100	100	100
グリーン購入	総量	(%)	65	80	80	80
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(25件/25件)100	100	100	100
環境美化活動	総量	(回)	11	11	11	11

## 7. 環境経営計画 ( 2023年度 )

期間： 2023年 6月 ～ 2024年 5月

項 目		活 動 内 容	担 当 者	期 限
CO <sub>2</sub> 排出量 削減	燃料使用量削減	○不要なアイドリングは行わない	各工事責任者	随時
		○急発進、急加速など行わず、エコドライブを心がける	〃	〃
		○通勤車両には乗り合わせて移動する	〃	〃
		○低燃費、排ガス規制機械・車両を購入、使用する	西野精晃	〃
	電力使用量削減	○事務所内の照明とスイッチを連動させ番号で管理することで、不要な照明は使用しない	西野 桂	〃
		○OA機器は省エネモードに設定し退社時には電源を切るON/OFFの切替付のコンセントを使用する	〃	〃
○エアコン適正温度（冷房28℃±1℃、暖房22℃±1℃）に設定、使用時期にはフィルターは毎月清掃する		〃	〃	
廃棄物削減	一般廃棄物	○一般ごみの分別によるリサイクルの推進に努める 紙類は極力シュレッダー処理し、ごみの圧縮に努める	事務部門責任者	〃
		○コピー用紙の両面使用、ミス印刷の削減に努める FAX受信、送信をパソコンで管理し不要な物は印刷しない	〃	〃
		○新聞紙、雑誌、段ボール、空き缶等は地元小学校の廃品回収に協力する	〃	〃
	産業廃棄物	○使用材料の適正量の購入や型枠、工事看板等の再利用などにより削減に努める	西野精晃	〃
		○産業廃棄物はできるだけ再資源化委託業者に委託処理する	各工事責任者	〃
水使用量削減 (排水量削減)	○事務所・倉庫での節水に努める	事務部門責任者	〃	
グリーン購入	○グリーン購入適合商品の目地材の購入	各工事責任者	〃	
	○事務用品等グリーン購入適合商品の購入に努める	事務部門責任者	〃	
環境負荷の少ない工事の施工 (環境配慮資材の使用)	○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用	各工事責任者	〃	
	○低騒音、排出ガス対策型重機の使用	〃	〃	
	○型枠、工事看板への間伐材の使用	〃	〃	
環境美化活動	○ごみ拾いやガードレール・交通誘導施設の清掃活動等、地域の環境美化活動を積極的に行う	西野 桂	〃	
	○「高知県木質資源エネルギー活用事業」のオフセット・クレジットの購入(カーボン・オフセット)	〃	〃	
環境教育活動	○環境研修会、講習会、セミナー等への参加	〃	〃	

## 8. 環境経営目標の実績（2023年度）

### （1）本年度実績

項目	総量・原単位	単位	基準年	2023年度	2023年度	実績値/目標値 (%)	評価
			2018年度 2018.6-2019.5	目標 2023.6-2024.5	実績 2023.6-2024.5		
売上高		百万円	197	230	274		
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,183	5,600	5,556	99%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	31	24	20	83%	○
軽油使用量	総量	(ℓ)	44,523	43,000	35,850	83%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	226	187	131	70%	○
灯油使用量	総量	(ℓ)	438	330	172	52%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	2	1	1	44%	○
電力使用量	総量	(kWh)	4,785	4,550	5,013	110%	△
	原単位	(kWh/百万円)	24	20	18	92%	○
CO <sub>2</sub> 排出量	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	134,818	132,500	108,086	82%	○
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	684	576	394	68%	○
CO <sub>2</sub> 排出量 カーボンオフセット後	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	121,818	122,500	87,086	71%	○
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	618	533	318	60%	○
水使用量	総量	(m <sup>3</sup> )	39	36	50	139%	×
	原単位	(m <sup>3</sup> /百万円)	0	0	0	100%	○
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	207	175	147	84%	○
	原単位	(kg/百万円)	1	1	1	100%	○
産業廃棄物排出量	総量	(t)	160	175	57	33%	○
	原単位	(t/百万円)	1	1	0	100%	○
★ 産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99	100	99	99%	△
★ グリーン購入量	総量	(%)	65	80	78	98%	△
★ 環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(25件/25件) 100	100	(16件/16件) 100	100%	○
★ 環境美化活動	総量	(回)	11	11	12	109%	○

※1. 電力のCO<sub>2</sub> 発生量については、電力事業者のCO<sub>2</sub>排出係数

(2024年2月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.454 (kg-CO<sub>2</sub> / kWh)を使用した。

※2. グリーン購入量は、本社にて購入する製品金額全体に対する環境商品の購入金額割合 (%)

※3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料（リサイクル材、県産品等）の使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

※4. 評価は、「○」100%以下、「△」101%~120%未満、「×」120%以上で評価する。

但し、★の項目については「○」100%以上、「△」80%~99%以下、「×」80%未満で評価する。

#### <環境経営目標未達成等理由>

電気使用量	夏場でのエアコンの利用は比較的抑えられていたが、冬場に工事書類等作成等があり工務部での暖房の使用が増えたことが要因と考えられる
水使用量	日本トリム水素水整水器を購入後、飲料水としての需要が増えたこと、簡易浄化槽の点検、清掃時の使用が増えたことが要因と考えられる

<過去の実績>

項目	総量・原単位	単位	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績
売上高		百万円	308	197	323	279	274
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,033	3,051	5,676	5,929	5,556
	原単位	(ℓ/百万円)	20	15	18	21	20
軽油使用量	総量	(ℓ)	29,528	26,193	59,444	51,781	35,850
	原単位	(ℓ/百万円)	96	133	184	186	131
灯油使用量	総量	(ℓ)	130	114	1,186	175	172
	原単位	(ℓ/百万円)	0	1	4	1	1
電力使用量	総量	(kWh)	4,676	4,646	4,715	4,768	5,013
	原単位	(kWh/百万円)	15	24	15	17	18
CO <sub>2</sub> 排出量	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	92,977	77,398	171,982	150,524	108,086
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	302	393	532	540	394
CO <sub>2</sub> 排出量 カーボンオフセット後	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	79,977	71,398	152,982	120,524	87,086
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	260	362	474	432	318
水使用量	総量	(m <sup>3</sup> )	34	40	39	38	50
	原単位	(m <sup>3</sup> /百万円)	0	0	0	0	0
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	153	208	183	183	147
	原単位	(kg/百万円)	0	1	1	1	1
産業廃棄物排出量	総量	(t)	187	4	158	210	57
	原単位	(t/百万円)	1	0	0	1	0
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99	100	95	100	99
グリーン購入量	総量	(%)	67	70	78	82	78
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(18件/18件) 100	(20件/20件) 100	(14件/14件) 100	(22件/22件) 100	(16件/16件) 100
環境美化活動	総量	(回)	11	11	11	12	12

## 環境経営目標の過去実績のグラフ

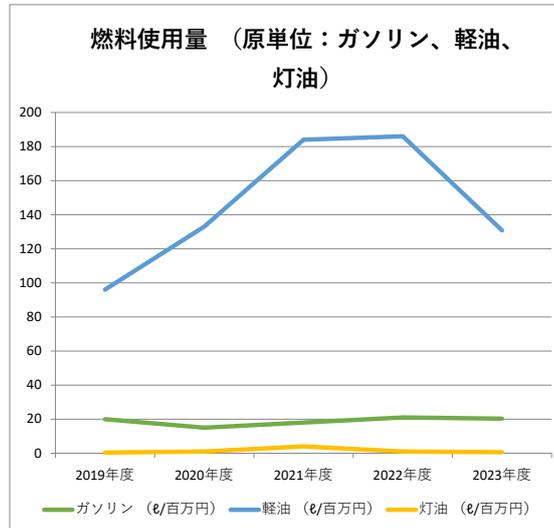
2023年度  
(2019年度～2023年度) 完成工事高 274 百万円

燃料使用量（総量：ガソリン、軽油、灯油）  
単位：ℓ／年

年度	ガソリン (ℓ／年)	軽油 (ℓ／年)	灯油 (ℓ／年)
2019年度	6,033	29,528	130
2020年度	3,051	26,193	114
2021年度	5,676	59,444	1,186
2022年度	5,929	51,781	175
2023年度	5,556	35,850	172

燃料使用量（原単位：ガソリン、軽油、灯油）  
単位：ℓ／百万円

年度	ガソリン (ℓ／百万円)	軽油 (ℓ／百万円)	灯油 (ℓ／百万円)
2019年度	20	96	0
2020年度	15	133	1
2021年度	18	184	4
2022年度	21	186	1
2023年度	20	131	1

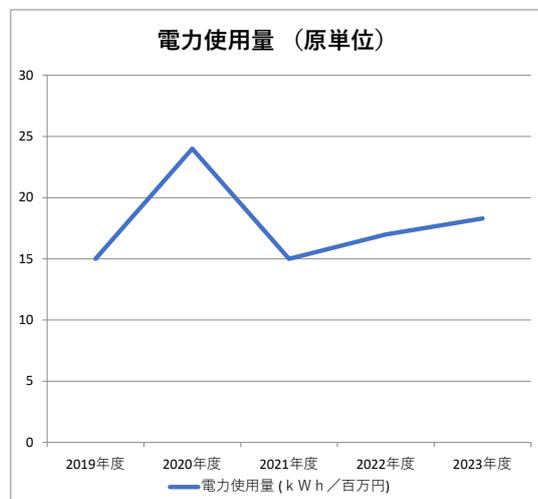


電力使用量（総量：kWh／年）

年度	電力使用量 (kWh／年)
2019年度	4,673
2020年度	4,646
2021年度	4,715
2022年度	4,768
2023年度	5,013

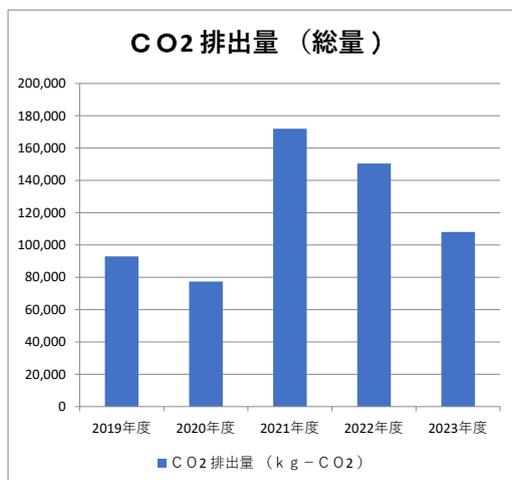
電力使用量（原単位：kWh／百万円）

年度	電力使用量 (kWh／百万円)
2019年度	15
2020年度	24
2021年度	15
2022年度	17
2023年度	18



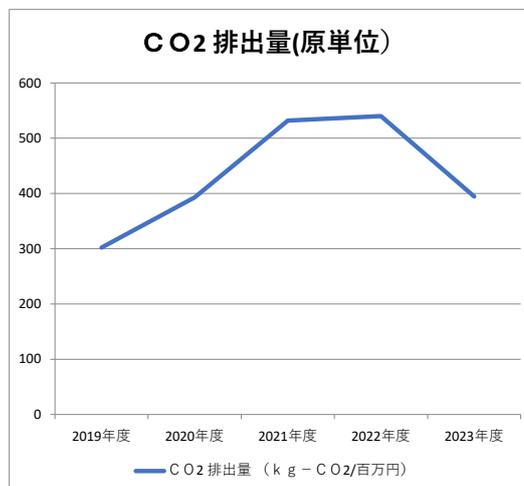
**CO<sub>2</sub> 排出量 (総量 : (kg-CO<sub>2</sub>))**

年度	CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )
2019年度	92,977
2020年度	77,398
2021年度	171,982
2022年度	150,524
2023年度	108,087



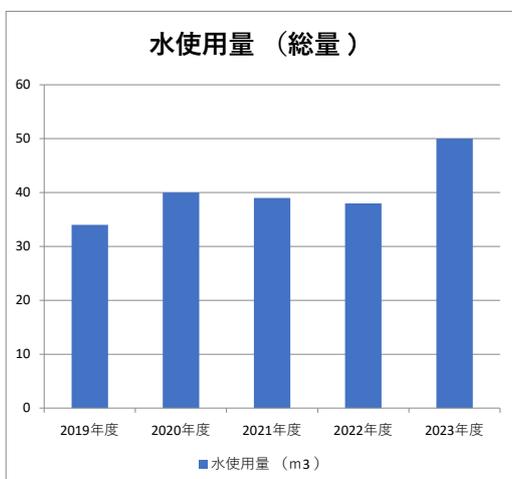
**CO<sub>2</sub> 排出量 (原単位 : kg-CO<sub>2</sub>/百万円)**

年度	CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)
2019年度	302
2020年度	393
2021年度	532
2022年度	540
2023年度	394



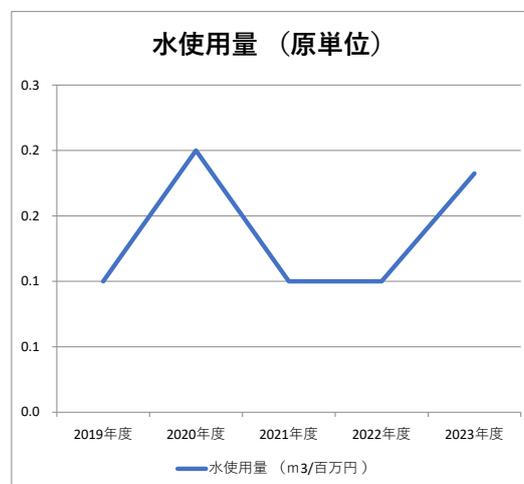
**水使用量(総量 : m<sup>3</sup>)**

年度	水使用量 (m <sup>3</sup> )
2019年度	34
2020年度	40
2021年度	39
2022年度	38
2023年度	50



**水使用量(原単位 : m<sup>3</sup>/百万円)**

年度	水使用量 (m <sup>3</sup> /百万円)
2019年度	0.1
2020年度	0.2
2021年度	0.1
2022年度	0.1
2023年度	0.2

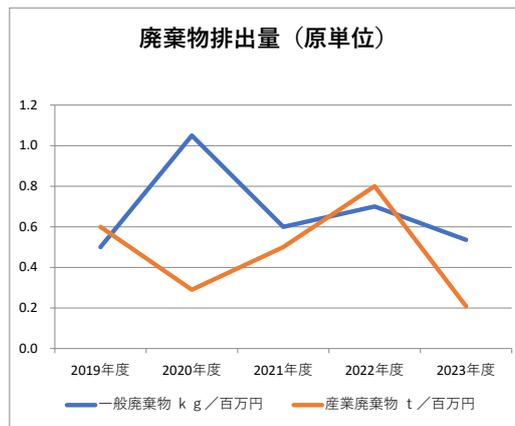
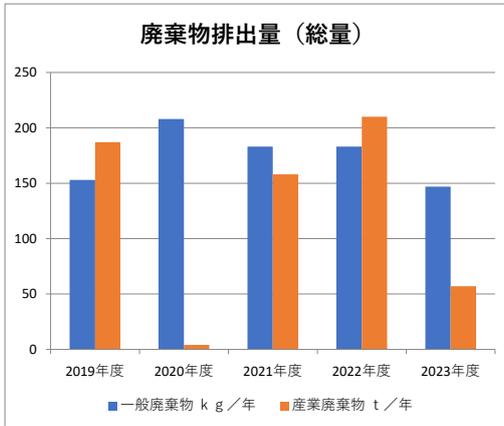


**廃棄物排出量(総量:一般廃棄物、産業廃棄物)**  
 単位:一般廃棄物 kg/年  
 単位:産業廃棄物 t/年

年度	一般廃棄物 kg/年	産業廃棄物 t/年
2019年度	153	187
2020年度	208	4
2021年度	183	158
2022年度	183	210
2023年度	147	57

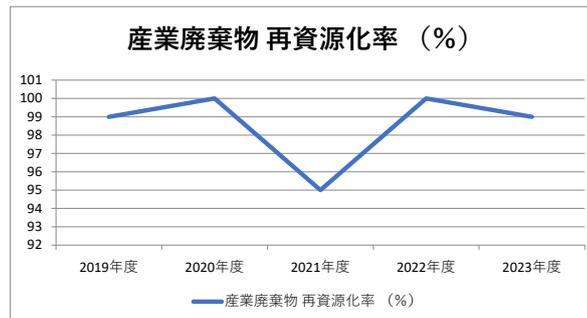
**廃棄物排出量(原単位:一般廃棄物、産業廃棄物)**  
 単位:一般廃棄物 kg/百万円  
 単位:産業廃棄物 t/百万円

年度	一般廃棄物 kg/百万円	産業廃棄物 t/百万円
2019年度	0.5	0.6
2020年度	1.1	0.3
2021年度	0.6	0.5
2022年度	0.7	0.8
2023年度	0.5	0.2



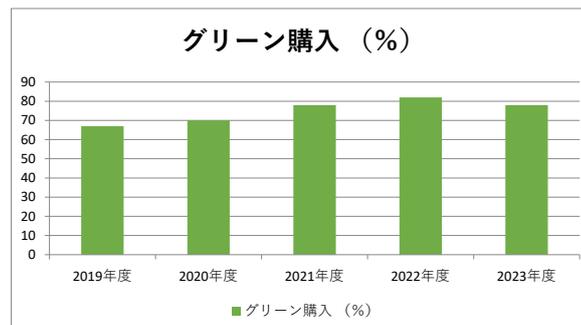
**産業廃棄物再資源化率 (%)**

年度	産業廃棄物 再資源化率 (%)
2019年度	99
2020年度	100
2021年度	95
2022年度	100
2023年度	99



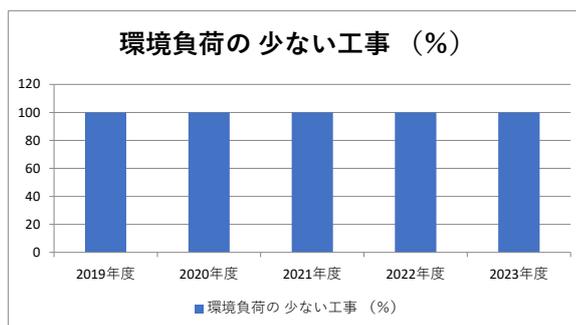
**グリーン購入 (%)**

年度	グリーン購入 (%)
2019年度	67
2020年度	70
2021年度	78
2022年度	82
2023年度	78



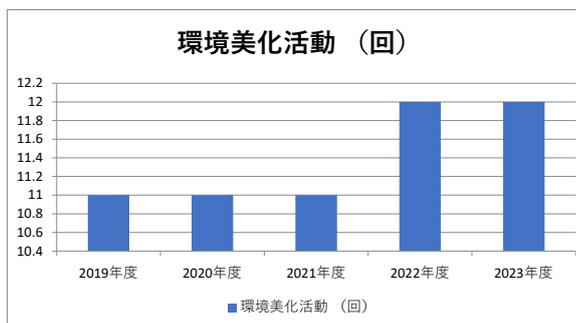
### 環境負荷の少ない工事(%)

年度	環境負荷の少ない工事 (%)
2019年度	100
2020年度	100
2021年度	100
2022年度	100
2023年度	100



### 環境美化活動(回)

年度	環境美化活動 (回)
2019年度	11
2020年度	11
2021年度	11
2022年度	12
2023年度	12



## 9. 環境経営計画の取組結果とその評価 ( 2023年度 )

期間： 2023年 6月 ~ 2024年 5月

項目	活動内容	取組結果	評価	見直し	
CO2 排出量 削減	燃料使用量削減	○不要なアイドリングは行わない	実施されている	ガソリン、軽油ともに目標は達成できている。ガソリンの使用が増加しているが、想定内と考える。	継続して実施する
		○急発進、急加速など行わず、エコドライブを心がける	実施されている		
		○通勤車両には乗り合わせて移動する	実施されている		
		○低燃費、排ガス規制機械・車両を購入、使用する	実施されている		
	電力使用量削減	○事務所内の照明とスイッチを連動させ番号で管理することで、不要な照明は使用しない	実施されている	事務室では、エアコンは一日中使用せず一定の温度になればOFFにするよう努めている。照明やAO機器についても省エネモードの設定やコンセント管理により節電できている。工務部での管理が十分でないと思われる。	継続して実施する
		○AO機器は省エネモードに設定し、退社時には電源を切る ON/OFFの切替付コンセントを使用する	実施されている		
		○エアコン適正温度（冷房28℃±1℃、暖房22℃±1℃）に設定、 使用時期にはフィルターは毎月清掃する	実施されている		
	廃棄物削減	一般廃棄物	○一般ごみの分別によるリサイクルの推進に努める 紙類は極カシュレッダー処理しごみの圧縮に努める	分別回収に取り組んでいる	月1回の安全会議の資料をできる限り印刷部数を減らし、工務部のパソコンにPDFで資料を配布したり、日々の工事日報を紙ベースからパソコンに直接入力する等の取り組みをしている。
○コピー用紙の両面使用、ミス印刷の削減に努める FAX受信送信をパソコンで管理し不要な物は印刷しない			コピー機に裏紙専用トレイを設定		
○新聞紙、雑誌、段ボール、空き缶等は地元小学校の廃品回収に協力する			随時小学校の廃品回収へ持ち込む		
産業廃棄物		○使用材料の適正量の購入や型枠等の再利用など削減に努める	実施されている		
		○産業廃棄物はできるだけ再資源化委託業者に委託処理する	実施されている		
水使用量削減 (排水量削減)	○事務所での節水に努める	実施されている	特に問題はないと思われる。	継続して実施する	
グリーン購入	○グリーン購入適合商品の目地材の購入	実施されている	目地材100%、コピー用紙100%購入されている。リサイクルトナーも利用、事務用品についても可能な限りグリーン購入適合商品を購入している。	継続して実施する	
	○事務用品等グリーン購入適合商品の購入に努める	実施されている			
環境負荷の少ない工事の施工 (環境配慮資材の使用)	○環境負荷の少ない材料（リサイクル材、県産品等）の使用	実施されている	全受注工事において環境負荷の少ない施工ができている。	継続して実施する	
	○低騒音、排ガス対策型重機の使用	実施されている			
	○型枠、工事看板への間伐材の使用	実施されている			
環境美化活動	○ごみ拾いやガードレール・交通誘導施設の清掃活動等、地域のロードボランティア活動を積極的に行う	実施されている	自社でのロードボランティア以外にも、国有林の下草刈りや林道の草刈り等の活動、法人会の清掃活動や県下一斉美化活動等にも積極的に参加している。	継続して実施する	
	○「高知県木質資源エネルギー活用事業」のオフセット・クレジットの購入（カーボン・オフセット）	実施されている			
環境教育活動	○環境研修会、講習会、セミナー等への参加	実施されている	年間2~3回、オンライン講習も増えている。	継続して実施する	

## 環境経営活動の具体的な取組状況

### 1. CO<sub>2</sub> 排出量削減

#### (1) 燃料使用量削減



【2024年5月更新】

#### 【重機の更新】

2018年5月、2020年3月、2021年5月、2022年5月、2023年4月、2024年5月に各1台重機を更新しました

低燃費機種ECOモード搭載

AIS(オートアイドルストップ)機能付で、待機時などの

ムダな燃料消費(CO<sub>2</sub>排出)が削減される

超低騒音型、排出ガス2015年基準適合、



【2024年3月更新】

#### 【車両の更新】

2024年3月に社用車を低燃費車に更新しました

#### 【車の相乗りの徹底】

工事現場へ行く時は、必ず相乗りで現地に行き、社用車の燃料使用量削減に努めています

#### (2) 電力使用量削減



#### 【本社事務所2階 LED照明設置】

本社事務所の蛍光灯をすべてLEDに更新しました。

(2019年10月更新完了)



#### 【事務所内の蛍光灯の管理】

本社事務所内の蛍光灯にそれぞれにスイッチを付け、番号で管理し不要な箇所は消灯しています。

掲示物で節電の啓発を行っています

#### 【事務所内のエアコンの入替】

工務部のエアコンを更新しました。

## 2. 廃棄物の削減



### 【コピー用紙の裏紙使用、両面コピー】

ミスコピー用紙は裏紙として使用し、可能な場合は両面コピーを実施、印刷前のプレビューでの確認を励行することにより、年間でコピー用紙の使用量を削減しています。  
コピー機には、裏紙専用トレイを設定しています。



### 【FAXはパソコン画面から送信】

(新型FAX: 2017年 8月設置)  
受信したFAXは、パソコン画面で確認して必要なものだけ印刷し、トナーインク、コピー用紙の削減に努めています  
パソコンで作成し直接FAX送信しています



### 【一般廃棄物分別】

(分別置場: 2015年 7月設置)  
一般廃棄物は分別し排出しています。



### 【大栃小学校の廃品回収へ】

新聞紙、雑誌カタログ、段ボール、空き缶は、地元小学校の廃品回収へ協力し、再資源化に努めています

## 3. 水使用量の削減



### 【節水シール貼付】

(2016年 6月設置)  
本社事務所内の水道蛇口(2ヶ所)に節水シールを貼付け、啓発を計っています。

## 4. グリーン購入



### 【事務用品のエコマーク・グリーンマーク商品の優先購入】

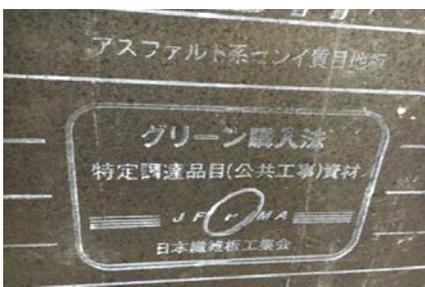
事務用品はエコマーク・グリーンマークの付いた商品を優先的に購入しています

対象商品: コピー用紙、ファイル類、ノート類  
ボールペン、シャープペン等



### 【再生材の使用】

本社事務所内のコピー機、プリンターにおいては、積極的にリサイクルトナーを使用しています



### 【目地材のグリーン商品購入】

## 5. 環境負荷の少ない工事实施



桑ノ川山(79)復旧治山工事(明許)  
四国森林管理局長賞 受賞



谷止工【木製存置型枠施工】  
高知県産木材の木製残存型枠(サバイルウッド)を使用した  
谷止工を施工しました



## 6. 環境美化活動



ロードボランティア認定証



ガードレール清掃



トンネル反射板清掃



ゴミ拾い清掃活動



森林ボランティア【千ヶ谷森づくり事業】

須川山国有林内須川山林道：林道草刈り、倒木等処理等



## 7. カーボン・オフセット

2012年(平成24年)より購入を継続しています。

今年度は2件の工事で排出されるCO<sub>2</sub>排出量を合計21.0t-CO<sub>2</sub> オフセットしました。



麦生土(23)復旧治山工事(明許)  
(11.0t-CO<sub>2</sub>)



市道大栃河口線道路災害復旧工事  
(10.0t-CO<sub>2</sub>)



こうちSDGs推進企業  
登録証【2023年7月7日】

## カーボン・オフセットクレジット購入履歴

2024年5月31日現在

	日付	数量 (t-CO2)	工事名	発注機関
1	2012年12月25日	5.0	別府山復旧治山工事	高知県中央東林業事務所
2	2013年10月8日	5.0	24災第136-3号 主要地方道大豊物部線道路災害復旧工事	高知県中央東土木事務所
3	2015年4月21日	5.0	杉熊林業専用道新設工事	高知中部森林管理署
4	2016年1月18日	5.0	大栃林道63線災害復旧工事(明許)	〃
5	2016年8月3日	5.0	別府山(52)水源地域整備工事(国債)	〃
6	2016年11月10日	4.0	道改(特定)第04-102-3号 県道安芸物部線道路改良工事	高知県中央東土木事務所
7	2016年11月10日	6.0	26災第805号 一級水系一級河川物部河川災害復旧工事	〃
8	2017年7月10日	10.0	猪野々山(12)災害関連緊急工事外(翌債)	高知中部森林管理署
9	2019年5月28日	13.0	井地山林業専用道新設工事(国債)	〃
10	2020年12月7日	6.0	桑ノ川山(81)復旧治山工事	〃
11	2021年9月2日	7.0	東笹林道災害復旧工事(翌債)	〃
12	2021年9月2日	7.0	桑ノ川山(79)復旧治山工事(明許)	〃
13	2021年11月18日	5.0	復旧第6号 川口復旧治山工事	高知県中央東林業事務所
14	2022年7月8日	9.0	基幹(補正)第212号森林基幹道開設事業 河口落合線3工区工事	〃
15	2022年7月8日	10.0	桑ノ川山(78)復旧治山工事(明許)	高知中部森林管理署
16	2022年12月20日	11.0	復旧第2号 川口復旧治山工事	高知県中央東林業事務所
17	2023年10月5日	11.0	麦生土(23)復旧治山工事(明許)	高知中部森林管理署
18	2024年3月27日	10.0	4災第268号市道大栃河口線道路災害復旧工事	香美市
合計		134.0		

## 10. 次年度の取組内容

### (1) 環境経営目標

① 単年度目標 (2024年度) 期間： 2024年 6月 ～ 2025年 5月

項目	総量・原単位	単位	基準年	2024年度
			2018年度 2018. 6-2019. 5	目標 2024. 6-2025. 5
<b>売上高</b>		<b>百万円</b>	<b>197</b>	<b>230</b>
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,183	5,400
	原単位	(ℓ/百万円)	31	23
軽油使用量	総量	(ℓ)	44,523	42,500
	原単位	(ℓ/百万円)	226	185
灯油使用量	総量	(ℓ)	438	300
	原単位	(ℓ/百万円)	2	1
電力使用量	総量	(kWh)	4,785	4,500
	原単位	(kWh/百万円)	24	20
CO <sub>2</sub> 排出量	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	134,818	132,000
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	684	574
CO <sub>2</sub> 排出量 カーボンオフセット後	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	121,818	122,000
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	618	530
水使用量	総量	(m <sup>3</sup> )	39	36
	原単位	(m <sup>3</sup> /百万円)	0	0
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	207	170
	原単位	(kg/百万円)	1	1
産業廃棄物排出量	総量	(t)	160	170
	原単位	(t/百万円)	1	1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99	100
グリーン購入	総量	(%)	65	80
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(25件/25件)100	100
環境美化活動	総量	(回)	11	11

※1. 電力のCO<sub>2</sub> 発生量については、電力事業者のCO<sub>2</sub>排出係数

(2024年2月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.454(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を使用した。

※2. グリーン購入量は、本社にて購入する製品金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

※3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

※4. 売上高の目標額は、過去9年間(エコアクション21への取組期間)の平均額を設定した。

② 中長期目標 (2025年度 ~ 2027年度)

項目	総量・原単位	単位	2018年度	2025年度	2026年度	2027年度
			実績(基準年) 2018.6-2019.5	目標 2025.6-2026.5	目標 2026.6-2027.5	目標 2027.6-2028.5
売上高		百万円	197	230	230	230
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,183	5,200	5,000	4,800
	原単位	(ℓ/百万円)	31	23	22	21
軽油使用量	総量	(ℓ)	44,523	42,000	41,500	41,000
	原単位	(ℓ/百万円)	226	183	180	178
灯油使用量	総量	(ℓ)	438	270	240	200
	原単位	(ℓ/百万円)	2	1	1	1
電力使用量	総量	(kWh)	4,785	4,450	4,400	4,350
	原単位	(kWh/百万円)	24	19	19	19
CO <sub>2</sub> 排出量	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	134,818	131,500	131,000	130,500
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	684	572	570	567
CO <sub>2</sub> 排出量 カーボンオフセット後	総量	(kg-CO <sub>2</sub> )	121,818	121,500	121,000	120,500
	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	618	528	526	524
水使用量	総量	(m <sup>3</sup> )	39	36	36	36
	原単位	(m <sup>3</sup> /百万円)	0	0	0	0
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	207	165	160	155
	原単位	(kg/百万円)	1	1	1	1
産業廃棄物排出量	総量	(t)	160	165	160	155
	原単位	(t/百万円)	1	1	1	1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99	100	100	100
グリーン購入	総量	(%)	65	80	80	80
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	(25件/25件)100	100	100	100
環境美化活動	総量	(回)	11	11	11	11

(2) 環境経営計画 ( 2024年度 )

期間： 2024年 6月 ～ 2025年 5月

項 目		活 動 内 容	担 当 者	期 限
CO <sub>2</sub> 排出量 削減	燃料使用量削減	○不要なアイドリングは行わない	各工事責任者	随時
		○急発進、急加速など行わず、エコドライブを心がける	〃	〃
		○通勤車両には乗り合わせて移動する	〃	〃
		○低燃費、排ガス規制機械・車両を購入、使用する	西野精晃	〃
	電力使用量削減	○事務所内の照明とスイッチを連動させ番号で管理することで、不要な照明は使用しない	西野 桂	〃
		○OA機器は省エネモードに設定し、退社時には電源を切る ON/OFFの切替付のコンセントを使用する	〃	〃
○エアコン適正温度(冷房28℃±1℃、暖房22℃±1℃)に設定、古いエアコンを買換えする		〃	〃	
廃棄物削減	一般廃棄物	○一般ごみの分別によるリサイクルの推進に努める 紙類は極力シュレッダー処理し、ごみの圧縮に努める	事務部門責任者	〃
		○コピー用紙の両面使用、ミス印刷の削減に努める FAX受信、送信をパソコンで管理し不要な物は印刷しない	〃	〃
		○安全会の資料等、可能な場合はパソコンを利用しPDFや電子データを使用する	〃	〃
		○新聞紙、雑誌、段ボール、空き缶等は地元小学校の廃品回収に協力する	〃	〃
	産業廃棄物	○使用材料の適正量の購入や型枠、工事看板等の再利用などにより削減に努める	西野精晃	〃
		○産業廃棄物はできるだけ再資源化委託業者に委託処理する	各工事責任者	〃
水使用量削減 (排水量削減)	○事務所・倉庫での節水に努める	事務部門責任者	〃	
グリーン購入	○グリーン購入適合商品の目地材の購入	各工事責任者	〃	
	○事務用品等グリーン購入適合商品の購入に努める	事務部門責任者	〃	
環境負荷の少ない工事の施工 (環境配慮資材の使用)	○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用	各工事責任者	〃	
	○低騒音、排出ガス対策型重機の使用	〃	〃	
	○型枠、工事看板への間伐材の使用	〃	〃	
環境美化活動	○ごみ拾いやガードレール・交通誘導施設の清掃活動等、地域の環境美化活動を積極的に行う	西野 桂	〃	
	○「高知県木質資源エネルギー活用事業」のオフセット・クレジットの購入(カーボン・オフセット)	〃	〃	
環境教育活動	○環境研修会、講習会、セミナー等への参加	〃	〃	

# 11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

## (1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規・条例名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	○事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時	各工事責任者	○	2024年7月10日
	第12条	○産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	必要時	事務部門責任者	○	2024年7月10日
	第12条の三	○産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	廃棄物排出時	事務部門責任者	○	2024年7月10日
	第12条の三 7項	○マニフェスト交付状況報告書の作成及び 都道府県知事（高知県知事）への提出	年1回 毎年6月末	事務部門責任者	○	2024年7月10日
	規則第8条	○保管場所の表示 見易い箇所に掲示板を設置 （縦60cm以上×横60cm以上）	必要時	西野精晃	○	2024年7月10日
資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）	第4条	○土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	必要時	各工事責任者	○	2024年7月10日
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	第5条	○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	必要時	各工事責任者	○ ○	2024年7月10日
	第9条 第10条	○分別解体等の実施 解体：床面積80㎡以上 新築・増築：床面積500㎡以上 ○対象建設工事は7日前までに都道府県知事に届出	必要時	各工事責任者	— —	対象工事なし
大気汚染防止法（解体工事）	第18条の17	○解体等工事受注者は、石綿使用の有無について事前に調査し、発注者へ調査結果を書面で説明するとともに、その結果等を解体等工事場所へ掲示	必要時	各工事責任者	—	対象工事なし
騒音規制法	第5条 第14条	○騒音規制基準の遵守 ○特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	必要時	各工事責任者	○	2024年7月26日
振動規制法	第5条 第14条	○振動規制基準の遵守 ○特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	必要時	各工事責任者	○	2024年7月26日
消防法	第10条	○指定数量以上の危険物貯蔵の消防長への許可 第1石油類 ガソリン：200ℓ 第2石油類 灯油、軽油：1,000ℓ 第3石油類 重油：2,000ℓ 第4石油類 潤滑油：6,000ℓ ギヤ油、エンジンオイル、マシン油	必要時	各工事責任者	○	2024年7月26日
	第31条	○少量物危険物貯蔵の消防署への届出 （指定数量の1/5以上指定数量未満の危険物貯蔵）	必要時	各工事責任者	○	2024年7月26日
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）	第5条	○定期点検の実施 エアコン：3.7kW以上50kW未満 ○第1種特定製品（建設機械エアコン）の簡易点検	1回/3年 1回/3ヶ月	西野精晃	○	2024年8月9日
火薬類取締法	第25条	○火薬使用許可申請、未使用火薬の返却	必要時	西野 桂	—	対象工事なし
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）	第5条	○グリーン購入適合性商品の購入	必要時	事務部門責任者	○	2024年7月26日
高知県環境基本条例	第6条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	全従業員	○	2024年7月26日
高知県清流保全条例	第2条	○事業者の清流保全の努力	必要時	全従業員	○	2024年7月26日
香美市環境美化条例	第5条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	全従業員	○	2024年7月26日

## (2) 環境関連法規等の遵守状況の違反、訴訟等の有無

2023年6月より2024年5月まで、環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

なお、関係当局より過去3年間無違反・訴訟等はありません。

## 12. 代表者による全体評価と見直し・指示

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
<b>【取組状況の評価結果】</b>				<b>【環境経営方針】</b>	
①環境関連法規制等の遵守状況 環境関連法規等への違反、訴訟はありませんでした。				変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
②問題点の是正処置及び予防処置の状況 特にありませんでした。				特に変更はありません。 環境経営方針に基づき、継続して環境負荷の低減に取り組んでいきます。	
③前回までの代表者の指示事項への対応 特にありませんでした。					
<改善提案> 特にありませんでした。				<b>【環境経営目標・環境経営計画】</b>	
<b>【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】</b>				変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標項目	目標値【総量】 達成状況	経営計画 達成状況	コメント	特に変更はありません。 各目標、計画を達成できるよう、継続して環境負荷の低減に取り組んでいきます。	
化石燃料使用削減	○	○	目標達成、継続して取り組みます。		
電力使用削減	△	○	冷暖房費が増加傾向、電気料金も上がっています。		
二酸化炭素排出量削減	○	○	目標達成、継続して取り組みます。	<b>【環境管理実施体制】</b>	
総排水量の削減	×	○	目標は達成できませんでしたが、必要量です。継続して取り組みます。	変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
一般廃棄物排出量削減	○	○	継続して分別、リサイクル活動に取り組めます。	特に変更はありません。 現状の体制で実施し取り組んでいきます。	
環境配慮資材・施工	○	○	景観にも環境にも優れた資材・施工方法が増えてきています。		
産業廃棄物排出量削減	○	○	受注工事により変動しますが、継続して取り組みます。	<b>【環境経営システム】</b>	
☆産業廃棄物再資源化率	△	○		変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
☆ グリーン購入	△	○	継続して取り組みます。	特に変更はありません。 環境経営システムは有効に機能しています。	
☆ 環境美化活動	○	○	継続して取り組みます。カーボンオフセットの購入も継続して行います。		
☆ 環境教育活動	○	○	産業廃棄物処理講習会、エコアクション勉強会やセミナー等に継続して参加します。	<b>【その他】</b>	
環境経営目標値達成状況	「○」100%以下、「△」101%~120%未満、「×」120%以上で評価する。 ☆の項目については「○」100%以上、「△」80%~99%以下、「×」80%未満で評価する。			変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
環境経営計画達成状況	「○」できている 「△」もう少し 「×」できていない				
<改善提案> 特にありませんでした。					
<b>【周囲の変化の状況】</b>				<b>【総括】</b>	
①外部コミュニケーション記録より 外部からの苦情、要望等はありませんでした。				水の使用量が増えていますが、必要量で基本料金範囲内で大きな問題ではありません。 完成工事高の前年度とほぼ変わりませんが、請負工事の工種や施工場所等で化石燃料や産業廃棄物排出量が減少しています。 昨年7月には、「こうちSDGs推進企業」にも登録されました。高い目標を掲げるのではなく、取り組み可能な範囲から、地道な環境経営に努めます。	
②環境関連法規制等の動向他 特にありませんでした。					
<改善提案> 特にありませんでした。					
<b>代表者が自ら得た情報</b>					
特にありませんでした。					

## 13. その他の取組

### 1. 自然保護団体への支援

支援団体	支援内容	支援年
公益社団法人高知県森と緑の会	緑の募金	2000年以降継続中

### 2. 環境イベント支援・参加

支援・参加イベント名	実施年月
88クリーンウォーク（香美市物部町大栃周辺）	毎年 8月
土木の日の協賛行事（中央東土木事務所管内の道路清掃）	毎年 11月
県民一斉美化活動（香美市土佐山田町中心部）	毎年 2月
四国地球温暖化対策「ウォームビズ四国」キャンペーン	毎年11月～3月
四国地球温暖化対策「クールビズ四国」キャンペーン	毎年5月～10月
「社会貢献の森」活動 千ヶ谷森づくり事業	毎年 2回

### 3. 高知県（林業振興・環境部）から感謝状を受領



高知県カーボン・オフセットクレジット購入歴、  
通算15回、102t-CO<sub>2</sub>（2022年7月現在）に対して、  
感謝状を受領しました。

【2022年8月25日】

今年度は2件の工事で合計21 t-CO<sub>2</sub>のクレジット  
購入を行いました。

### 4. こうちSDGs推進企業に登録



こうちSDGs推進企業として  
登録されました。

【2023年7月7日】